許志泉主要研究業績

許志泉著,「漢方求真 体質・症候・病から探究する薬方の証」が2018年10月20日、東京桐書房に出版されました。



(以下時系列順)

南京中医薬大学大学生時代(1982.9-1987.7 中国語)

- 1. 学会発表: 許志泉, 中医学名詞述語的多義性及其規範化(訳: 中医学における名詞述語の多義性及びその標準化), 重慶, 首届全国青年中医学術会議, 1985 年 11 月
- 2. 論文: 許志泉, 試論中医学的超階段発展(訳: 中医学の超段階的な発展における試論), 未来与発展, p57-58, 1986 年第 2 期
- 3. 論文: 許志泉, 也談中医現代化(訳: 中医現代化を論じる), 1986-3-15
- 4. 論文: 許志泉, 中医必須強化全球意識(訳: 中医事業にグローバル意識を強化すべき), 中医薬信息, 1986-12-19
- 5. 論文: 黄煌、許志泉、申根発, 潜証及其顕化(訳:「潜在する証(症)」及びそれを明ら

南京中医薬大学勤務時代(1987.8-1998.2 中国語)

著 作

6. 著作: 許志泉、宋為民, 生物鐘養生(訳: 体内時計による養生),



北京,中国医薬科技出版社,1994年

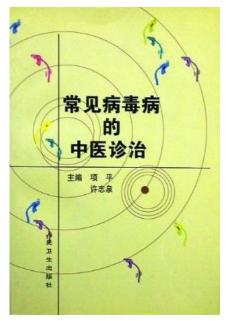
7. 著作:周冠虹、顧武軍、蔡剣前主編、潘青海、許志泉、姚德鴻副主編,現代家庭医学全書(上、下),上海,上海中医药大学出版社,1994年







- 8. 著作: 周仲瑛、範欣生、徐力、周建英、許志泉,中医薬理論与臨床研究論叢(一),北京,中国商業出版社,1994年
- 9. 著作: 周仲瑛、範欣生、許志泉、周建英、徐力,中医薬理論与臨床研究論叢('95),北京,中国商業出版社,1995年
- 10. 著作: 中医論文と寫作 (中医学関係の論文とその書き方): 済南,山東科学技術出版社, 1996年
- 11. 著作:項平、許志泉,常見病毒病的中医診治(よく見られるウイルス感染病における中医学の診断と治療),



北京,人民衛生出版社,1998年6月

12. 著作: 黄 煌、範欣生、施 誠、傅 雷、許志泉,張秀春、周建英、徐 力,方薬心悟—— 名中医処方用薬技巧(訳:方剤、漢方薬における心得——有名中医師による漢方の使用 の技),

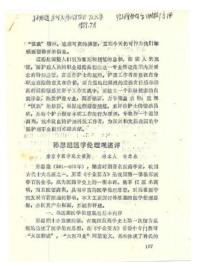


南京, 江蘇科学技術出版社, 1999年

論文、学会発表、講演

- 13. 論文: 許志泉, 中医学名詞述語的多義性及其標準化(訳: 中医学名詞述語の多義性及び その標準化), 南京, 南京中医学院学報, p58-59, 1987 年第 4 巻第 1 期
- 14. 論文: 黄煌、許志泉, 古今中医人材成因分析与借鑑(訳: 古代と現代における中医学人 材の成功因子の解析), 北京, 中医教育, p35-37, 1988 年第1期
- 15. 論文: 黄煌、許志泉,標準化与中医学的発展(訳:標準化と中医薬の発展),成都,中医薬信息,1989-1-28
- 16. 論文: 古今中医人材成因分析与借鑑(訳: 古代と現代における中医学人材の成功因子の解析), 北京, 中医教育, p35-37, 1988 年第1期

- 17. 論文: 許志泉, 中医多学科研究的極限現象(訳: 中医学に対する多学科研究における極限現象), 北京, 健康報, 1988-03-12
- 18. 論文: 馮家陽、許志泉,論「偽証(症)」(訳:「偽証(症)」における解説),南京,南京中医学院学報,p54-55,1988年第4期
- 19. 論文: 許志泉, 試論中医人材的意識更新(訳: 中医人材の意識更新における試論), 成都, 中医薬信息, 1989-1-28
- 20. 学会発表: 許志泉, 走出二難狭谷——中医未来発展的根本原則(訳: 二難の谷を走出せ ——中医の未来発展の根本原則), 全国首届中医未来学学会論文集, p25-26, 1989 年
- 21. 論文: 許志泉, 従分析与総合的関係看中医学的発展(訳:分析と総合の関係から、中医学の発展を展望する, 医学思惟与方法, p19-20, 1989年第6期
- 22. 学会発表: 宋立人、許志泉, 孫思邈医学倫理観述評 (訳: 孫思邈の医学倫理観の内容及び評価),



孫思邈医徳思想学術会議論文集(中国医学倫理学学会編集部), p187-194, 1989年

- 23. 学会発表: 許志泉, 生物節律的探討及其意義(訳: 生物機能リズムにおける研究及びその意義), 江蘇省中医学会時間医学学術討論会論文集, 南京, p43-48, 1989 年
- 24. 論文: 中国伝統医学之教育(訳: 中国伝統医薬の現代教育),



台湾, Journal of Chinese Medicine, p68-75, Vol. No.1; 1991年

25. 論文: 中医学在大陸衛生事業中的現状与未来発展(訳: 中国大陸における中医学事業の現状及び未来展望),



台北, 明通医薬 (Mingtong Medical Journal), p40-44、33-36, 1991年 26. 論文:「七情」新論 (訳:「七情」における新たな解説),



鄭州,河北中医学院学報,p11-14,1991年第6巻第1期

- 27. 翻訳論文: 許志泉, 多発性硬化患者的護理要点(訳: 多発性硬化患者における看護ポイント), 国外医学・護理学分冊, 10(4):160-161;1991
- 28. 翻訳論文: 許志泉,子宮癌術後患者的自主排尿方法和措施(訳:子宮癌術後患者における自主排尿方法及び措置),国外医学・護理学分冊,10(5):218-220;1991
- 29. 学会発表: 生物鐘老化学説と生物鐘養生原則(訳: 体内時計老化学説及びそれに基づく養生原則), 南京, 中国教師心身保健学術会議, 1992年5月
- 30. 論文: 外感病的三大模式 (訳: 外感病に関する三大理論モデル),



台北, 明通医薬 (Mingtong Medical Journal), p27-33, 1992年

- 31. 翻訳論文: 許志泉, 肺癌術後患者的護理要点(訳: 肺癌術後患者における看護ポイント), 国外医学・護理学分冊, 11(2):69-70;1992
- 32. 翻訳論文: 許志泉, 面向信息化社会的護理教育(訳: 情報化社会における看護教育), 国外医学・護理学分冊, 11(4):187-188;1992
- 33. 論文: 李殿寧、許志泉, 背兪穴和華佗夾脊穴的層次解剖研究(訳: 背兪穴と華佗夾脊穴における解剖研究), 中西獣医結合与臨床, 北京農業大学出版社, p128-129, 1993年
- 34. 翻訳論文: 許志泉, 肝癌動脈栓塞療法(TAE)的副作用及其対策(訳: 肝臓癌動脈塞栓療法

(TAE)の副作用及び対策),国外医学・護理学分冊,12(5):213-214;1993 35. 論文:経穴現代化実質研究(上)(訳:経穴における現代実質研究(上)),



台北,中華日報,1994年1月31日

36. 論文: 経穴現代化実質研究(下)(訳: 経穴における現代実質研究(下)),



台北,中華日報,1994年2月2日

37. 論文: 許志泉, 中医学述語的多義性及其標準化 (訳: 中医学述語の多義性及びその標準化),



済南,山東中医学院学報,p329-333,1994年第18巻第5期

38. 論文: 背兪穴和華佗夾脊穴的「穴樹」機理探討(訳: 背兪穴と華佗夾脊穴に対する「穴樹」神経学の研究),



南京,南京中医薬大学学報,p32-34,1994年第10巻第6期

39. 論文:「黄帝内経」的経脈解剖方法特点及其意義(訳:「黄帝内経」の経脈解剖における方法、特徴及び意義),



天真医薬雑誌, 台中, p96-97, 1994年80期

- 40. 論文:中薬掺用西薬之危害及対策(訳:漢方薬における西洋薬の混合使用の危害及びそれに対する対策),天真医薬雑誌,台中,p107-108,1994年80期
- 41. 論文: 陳子徳、許志泉,中国中医養生康復的発展概況(訳:中国における中医的な養生及びリハビリの発展現状),台北,明通医薬(Mingtong Medical Journal),p27-33,1994年
- 42. 学会発表: 許志泉、李殿寧、陳曉天, 人体頭部髪際内経穴的解剖研究(訳: 人類頭部髪際に位置する経穴における解剖研究), 南京, 中医薬発展新論(中華首届中医薬発展新思惟多学科研討展示会論文集), 中国科学技術出版社, p313-316, 1995年
- 43. 学会発表: 李殿寧、許志泉,姜文芳、姚文莉,膀胱経背部第一行線的解剖研究(訳:膀胱経絡の背部第一行線における解剖研究),南京,中医薬発展新論(中華首届中医薬発展新思惟多学科研討展示会論文集),中国科学技術出版社,p311-313,1995年
- 44. 論文: 許志泉、李殿寧、陳曉天,「黄帝内経」経絡的解剖形態結構実質(訳:「黄帝内経」における経絡の解剖形態構造の真相),南京,南京中医学院学報,10(6):32-34;1994
- 45. 論文: 李殿寧、許志泉, 李玉堂、姜文芳, 背部的顕微解剖与背兪穴結構関係研究(人体 背部における顕微解剖と背兪穴の構造との関係研究), 南京, 南京中医薬大学学報, p88-89, 1995 年第11 巻第2期
- 46. 論文: 張鍚純治血証用薬経験(訳: 出血病症における張鍚純の漢方薬使用経験),



台北, 明通医薬 (Mingtong Medical Journal), p24-26, 1995 年第 6 期

47. 学位論文(修士): 清代医家対血証弁証論治的貢献(訳: 出血病症の弁証論治における清朝医学家の学術貢献),



南京,南京中医薬大学修士論文,1996年5月

- 48. 翻訳論文: 許志泉, 排尿障碍患者的家庭護理(訳: 排尿障害患者における在宅看護), 国外医学・護理学分冊, 13(3):131;1996
- 49. 論文: 加味逍遥散薬証、方証及其臨床応用(訳: 加味逍遥散の薬証、方証及びその臨床 応用),



北京,中国中医薬報,1997年3月10日

50. 論文: 江蘇中医薬事業跨世紀発展戦略研究(訳: 江蘇省の中医薬事業の新世紀発展における戦略研究),



杭州, 衛生経済研究 (Health Economics Research), p27-32, 1997年2期

日本・順天堂大学医学部膠原病リウマチ内科学 時代

(1998.3-2005.3 日本語)

論文、学会発表、講演

51. 学位論文 (博士) (原著): 許 志泉, 竹内 健, 松平 蘭, 金井美紀, 戸叶嘉明, 高崎芳成, 橋本博史, シェーグレン症候群における抗 SS-A/B 抗体の二重免疫拡散法、ウェスタンブロット法の比較検討 (The comparison in double immunodiffusion and western blotting method of anti-SS-A/B antibodies in patients with Sjögren's syndrome),



東京, 日本臨床免疫学会誌, Vol. 26 No. 2, p. 74~79; 2003

52. 学位副論文 (博士) (原著): 許 志泉, 戸叶嘉明, 松平 蘭, 金井美紀, 竹内 健, 高崎芳成, 橋本博史, シェーグレン症候群における中国の診断基準の検討――感度と特異度について他の診断基準との比較 (Study on Chinese diagnostic criteria for Sjögren's syndrome ——In comparison of sensitivity and specificity with other diagnostic criteria),



東京, 順天堂医学 Vol. 48 No. 4, p. 495~504; 2003

- 53. 学会発表:金井美紀、鳥越義博、木村 桂、山崎泰明、許 志泉、津田裕士、橋本博史, レイノ一症候群に対する塩酸サルポグレラートの効果,第 5 回関東甲信越セロトニン (5-HT₂)研究会,平成12年(2000年)2月5日
- 54. 学会発表: 山崎泰明、金井美紀、許 志泉、安田光徳、木村 桂、鳥越義博、津田裕士、橋本博史,レイノ一症候群に対する塩酸サルポグレラートの効果について(第2報) ーサーモグラフィーによる分類,第6回関東甲信越セロトニン(5-HT2)研究会 平成13年(2001年)1月27日,平成12年度セロトニン(5-HT2)研究会報告 p17~19
- 55. 学会発表: 許 志泉, 金井美紀, 戸叶嘉明, 橋本博史 106 例シェーグレン症候群の臨床像の解析, リウマチ(第 45 回日本リウマチ学会総会・学術集会抄録集) Vol. 41 No. 2, p. 480, 2001
- 56. 学会発表: 山崎泰明、木村 桂、鳥越義博、許 志泉、金井美紀、津田裕士、橋本博史, レイノ一症候群に対する 5-HT_{2A} 受容体拮抗薬長期投与症例の臨床効果について,第7回 関東甲信越セロトニン(5-HT₂)研究会 平成14年(2002)2月2日,平成13年度セロトニン(5-HT₂)研究会報告,p15~16
- 57. 学会発表: 許 志泉, 金井美紀, 戸叶嘉明, 橋本博史, シェーグレン症候群における診断 基準の感度と特異度に対する検討, リウマチ(第46回日本リウマチ学会総会・学術集会 抄録集) Vol. 42 No. 2, p. 395; 2002
- 58. 研究会発表: 診断基準から学ぶシェーグレン症候群,順天堂大学膠原病リウマチ内科研究会,H15年(2003年)9月3日

- 59. 研究会発表: シェーグレン症候群に関する問題点,順天堂大学膠原病リウマチ内科研究会, H15年(2003年)10月25日
- 60. 研究会発表: 側頭動脈炎(巨細胞動脈炎)の臨床病態,順天堂大学膠原病リウマチ内科研究会,H16年(2004年)3月19日
- 61. 研究会発表: 膠原病における漢方医学治療, 順天堂大学膠原病リウマチ内科研究会, H16年(2004年)7月7日
- 62. 招聘講演: 膠原病と東洋医学,



膠原病友の会東京都支部主催医療相談会,2005年2月4日

富士堂漢方医学研究所(旧名: 富士堂東洋医学研究所)時代

著 作

(2005.4~現在)

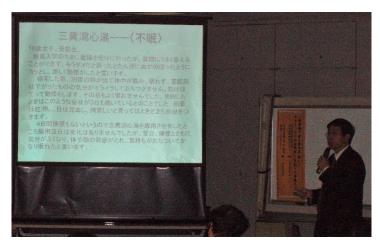
63. 著作: 許志泉, 漢方求真 体質・症候・病から探究する薬方の証, 東京, 桐書房, 2018 年 10 月 20



論文、学会発表、講演

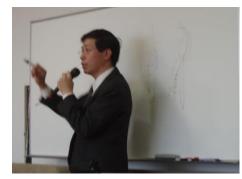
- 64. 講演:ストレスと東洋医学,日本東洋医学普及協会(JOM)第1回勉強会,2006年04月17日
- 65. 講演: 植物栄養(野菜・果物・漢方薬)からの免疫作り,日本東洋医学普及協会(JOM)第2回勉強会,2006年05月25日
- 66. 招聘講演: 中国針と日本針―中国針灸事情, 東京都はりきゅうあん摩マッサージ指圧師

- 会学術講習会, 2006年05月29日
- 67. 学会講演: 日本での中医学実践----TCM JAPAN, 21 世紀中医学発展の新思惟と新方法, 南京, 2006 年 11 月 6 日
- 68. 講演: 日本一の東洋医学を目指し、日本東洋医学研究所 年末研修会、富士堂、2006 年 12月22日
- 69. 講演: 肥満、肥満症、メタボリック症候群について,日本東洋医学研究所 第一回研修会,富士堂,2007年01月21日
- 70. 招聘講演: 潟心湯の臨床応用, 東京中医臨床研究会主催,



東京都, 文京シッビクセンター, 2007年2月3日

- 71. 取材記事: 東洋医学の風邪予防法 (東洋医学の心身統一、漢方、ツボなどの方面から風邪の予防策について),「天然生活」,2007年2月号 VOL.25
- 72. 講演: 治療院の診療プロセス,日本東洋医学研究所 第二回研修会,富士堂,2007年02 月18日
- 73. 講演: 生理痛における弁証論治,日本東洋医学研究所 第四回研修会,富士堂,2007年 04月15日
- 74. 講演: 東洋医学の智恵を生活に、日本東洋医学普及協会(JOM) 第3回勉強会、富士見区 民館、2007年5月30日
- 75. 講演: 治療院に良く見られる疾患----当研究所 2000 例統計で説明,日本東洋医学研究所 第六回研修会,富士堂,2007 年 06 月 17 日
- 76. 招聘講演: やさしい東洋医学講座, 荒川区立心身障害者福祉センター (たんぽぽセンター) 主催, 2007 年 7 月 17 日
- 77. JOM 薬膳研修会: 薬膳調理自習, 千代田区3番町調理室, 2007年7月21日
- 78. 招聘講演: 腰痛における鍼灸マッサージ治療, 東京都はりきゆうあん摩マッサージ指圧 師会城北部学術講習会, 2007 年 09 月 09 日
- 79. 招聘講演:腰痛における鑑別診断と針灸マッサージ治療,



東京都はりきゅうあん摩マッサージ指圧師会城南部学術講習会,2007年12月09日

- 80. JOM 薬膳と養生研修旅行 (12 名): 中国揚州、蘇州の薬膳、精進料理の研修,2008 年 02 月 29 日~03 月 03 日
- 81. 講演: 臨床上のいくつかの重要認識,日本東洋医学研究所 第十三回研修会,富士堂, 2008年03月16日
- 82. 講演: 大医療の東洋医学,日本東洋医学研究所 第十九回研修会,富士堂,2008 年 09 月 21 日
- 83. 招聘講演: 漢方で体質改善, 日本禅密気功研究所講習会,



東京, 日本禅密気功研究所, 2008年12月14日

- 84. 講演: 漢方でアンチエージング, 日本東洋医学普及協会第 9 回イベント講習会, 千代 田区富士見区民館, 2008 年 12 月 21 日
- 85. 招聘講演:体質と体質改善,日中友好クラブ講習会,川崎市生活文化会館(てくのかわさき),2009年1月18日
- 86. 招聘講演: 合谷穴を使いこなす--重要ツボの臨床応用法,東京都はりきゅうあん摩マッサージ指圧師会学術講習会,東京都足立区千住 3-92 千住ミルディス I 番館 10 階シアター1010 講義室,2009 年 05 月 31 日
- 87. 講演: インフルエンザと漢方,日本東洋医学普及協会・富士堂漢方薬局漢方サロン,富士堂漢方薬局,2009年9月24日
- 88. 招聘講演:「リウマチ」の鍼灸治療--重要疾患の診断治療法,東京都はりきゅうあん摩マッサージ指圧師会 城南ブロック学術講習会,品川区東大井 5-18-1 品川区総合区民会館 きゅりあん,2009 年 10 月 11 日
- 89. 招聘講演: 関節リウマチにおける診断と治療-重要疾患の診断治療法, 東京都はりきゆ

- うあん摩マッサージ指圧師会 城東ブロック学術講習会,江東区亀戸 2-19-1 カメアリプラザ (亀戸文化センター), 2009 年 11 月 15 日
- 90. 講演: 関節リウマチにおける東洋医学治療,日本東洋医学研究所研修会(第 25 回)・日本東洋医学普及協会集会(第 10 回),富士見区民館,2009年12月17日
- 91. 講演: 適格な医療人,日本東洋医学研究所研修会(第 28 回),富士堂針灸マッサージ治療院,2010年04月15日
- 92. 講演: 横の姿勢で首肩のマッサージ手法,日本東洋医学研究所研修会(第 28 回),富士 堂針灸マッサージ治療院,2010年04月15日
- 93. 学会講演: 証的三要素——体質·症候·病,世界生活方式連合会総会学術大会,南京中医薬大学,2010年10月31日
- 94. 講演: 更年期·更年期障害·漢方,日本東洋医学研究所研修会·日本東洋医学普及協会講演会(第11回),富士見区民館,2010年12月22日
- 95. 招聘講演:変形性膝関節症の最新知見,社団法人東京都はりきゆうあん摩マッサージ指圧師会 学術講習会,東京都足立区千住 3-92 千住ミルディス1番館 10Fシアター1010 講義室,2011年5月29日
- 96. 招聘講演: 漢方診療: 証の三要素--体質・症候・病,



中国江蘇省,南通市中医院,2011年06月09日

97. 招聘講演: 東洋医学診断本質と望聞問切, 社団法人東京都はりきゆうあん摩マッサージ 指圧師会 学術講習会,



東京都, 豊島区西池袋 2-37-4 豊島区立勤労福祉会館 2011 年 9 月 11 日

- 98. 講演: 東洋医学の診断本質, 日本東洋医学研究所研修会, 富士堂, 2011年10月19日
- 99. 学会発表: 証の決め方――証の三要素,日本東洋医学会甲信越総会,東京,2011 年 10月 30日
- 100. 招聘講演:いつまでも元気--健康日本21,



社団法人東京都はりきゅうあん摩マッサージ指圧師会 学術講習会,東京都足立区千住 3-92 千住ミルディス1番館,2011年11月13日

- 101. 講演: 健康日本 21,日本東洋医学研究所研修会·日本東洋医学普及協会講演会(第 12 回),富士見区民館,2011年12月17日
- 102. 招聘講演: 漢方医学からみた生活習慣と養生,



漢方医学からみる生活習慣



医学博士 許志泉 日本東洋医学研究所 所長 (富士堂治療院 富士堂漢方薬局) 日本東洋医学普及協会(JOM) 会長

2011-12-20(火) PM5-6 椿山荘 日本中華總商会

中華総商会年末健康講座,東京椿山荘,2011年12月20日

- 103. 講演: 中医学から見た生活習慣と養生,日本禅密気功研究所講習会,日本禅密気功研究所, 2012 年 06 月 24 日
- 104. 講演: 肩こりの診断アプローチ,富士堂東洋医学研究所研修会(年末会長講演),富士堂, 2012年12月11日
- 105. 招聘講演: 真の女性美は健康から,学校法人清水学園創立 100 周年を迎えられる「きもの専門学校」)の卒業式,2013 年 03 月 24 日
- 106. 招聘講演:方薬を極めて,人生を感動--私の漢方実践,

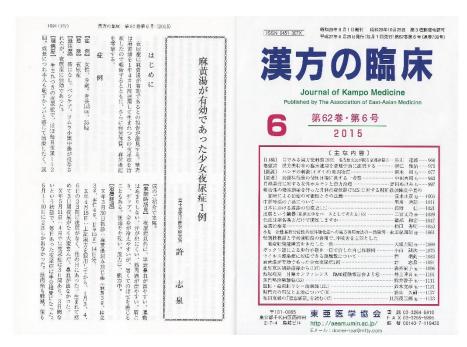


南京中医薬大学, 2013年04月25日

107. 招聘講演: 私の漢方体質論, SAC みなと大学(芝浦工業大学芝浦キャンパス内)第3期第2回講義(2013.7.6), 2013年07月06日

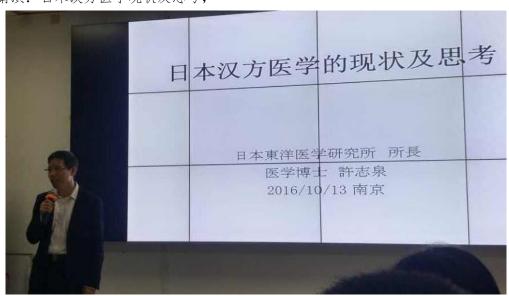


- 108. 講演:温故知新、古今融合一現代中医学を築こう,富士堂東洋医学研究所研修会・ 日本東洋医学普及協会年末会長講演会(第13回),富士見区民館,2014年12月17日
- 109. 講演: CSI 方証中医学-1 臨床の真「方証」を極め、中医に入門せよ,富士堂東洋医学研究所研修会,富士見区民館,2015年04月08日
- 110. 講演: CSI 方証中医学-2 体質・症候・病から方剤の応用指標を求め方 (CSI からの方証),富士堂東洋医学研究所研修会,富士見区民館,2015年05月13日
- 111. 講演: SCI 方証中医学,富士堂東洋医学研究所研究会,富士堂漢方薬局渋谷店,2015年7月1日
- 112. 講演:薬証について,富士堂東洋医学研究所研究会,富士堂漢方薬局渋谷店,2015 年8月12日
- 113. 論文: 麻黄湯が有効であった少女夜尿症1例,



東京, 漢方の臨床, Vol. 62 No. 6, p. 1091-1095; 2015

- 114. 講演: SCI 方証中医学の基礎,富士堂東洋医学研究所研究会,富士堂漢方薬局渋谷店, 2015 年 9 月 16 日
- 115. 講演:日本漢方医学概要及び私の漢方実践,南京中医薬大学米州校友会成立及び学術大会,アメリカ ラスベガス,2015年12月26日
- 116. 講演: 日本漢方医学現状及思考,



南京中医薬大学海外校友学術大会,南京,2016年11月13日

- 117. 講演: 問診の仕方および注意点,富士堂東洋医学研究所研究会,富士堂漢方薬局渋谷店,2016年11月16日
- 118. 講演: 柴胡桂枝湯加桔梗石膏で著効した三陽合病の感冒 1 例の分析,富士堂東洋医学研究所研究会,富士堂漢方薬局渋谷店,2016年11月16日

119. 講演: SCI 方証中医学の概要, 麻黄証を例に



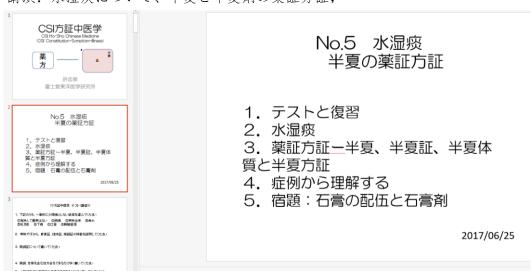
1. 開講にあたり

12 漢方勉強についての助言

何が重要なのか一方証相対 経験とサイエンス 陰陽調和の哲学の理解 ゼロに戻し、素直になれ 良師につく、真似して、実践を通して学ぶ 身をもって生活の中で中医学を体験する 現代に生かす 志を立って、勉強を習慣化

富士堂東洋医学研究所研究会,富士堂漢方薬局渋谷店,2017年2月26日

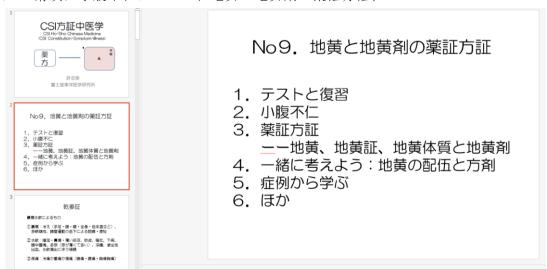
- 120. 講演: 証の概念と分類、表証・太陽病について-1、麻黄と麻黄剤の薬証方証,富士堂東洋医学研究所研究会,富士堂漢方薬局渋谷店,2017年3月26日
- 121. 講演:表証・太陽病について-2、桂枝と桂枝剤の薬証方証,富士堂東洋医学研究所研究会,富士堂漢方薬局渋谷店,2017年4月23日
- 122. 講演:少陽病について、柴胡と柴胡剤の薬証方証,富士堂東洋医学研究所研究会, 富士堂漢方薬局渋谷店,2017年5月28日
- 123. 講演:水湿痰について、半夏と半夏剤の薬証方証,



富士堂東洋医学研究所研究会,富士堂漢方薬局渋谷店,2017年6月25日

- 124. 講演:陽明病の初証、石膏と石膏剤の薬証方証,富士堂東洋医学研究所研究会,富士堂漢方薬局渋谷店,2017年8月27日
- 125. 講演:陽明病の本証、大黄と大黄剤の薬証方証,富士堂東洋医学研究所研究会,富士堂漢方薬局渋谷店,2017年11月26日

- 126. 講演:水飲について、乾姜の薬証方証、漢方の服薬指導,富士堂東洋医学研究所研究会,富士堂漢方薬局渋谷店,2018年01月28日
- 127. 講演:小腹不仁について、地黄と地黄剤の薬証方証,



富士堂東洋医学研究所研究会,富士堂漢方薬局渋谷店,2018年02月25日

- 128. 講演:皮水について、黄耆と黄耆剤の薬証方証,富士堂東洋医学研究所研究会,富士堂漢方薬局渋谷店,2018年03月28日
- 129. 講演: SCI 方証医学の概要 方証医学の意義, 富士堂東洋医学研究所研究会, 富士堂 漢方薬局渋谷店, 2018 年 04 月 22 日
- 130. 講演: 漢方薬の副作用、証の概念と分類 表証・太陽病期 麻黄証・麻黄体質・麻 黄関連方,富士堂東洋医学研究所研究会,富士堂漢方薬局渋谷店,2018年06月24日
- 131.講演:表証、衝逆症、桂枝体質と桂枝剤,富士堂東洋医学研究所研究会,富士堂漢方薬局渋谷店,2018年07月22日
- 132. 講演: 少陽病・胸脇苦満・柴胡と柴胡剤,富士堂漢方医学研究所研究会,富士堂漢方薬局渋谷店,2018年09月09日
- 133. 講演: 水湿痰、半夏証·心下鞕満·半夏剤,富士堂漢方医学研究所研究会,富士堂漢方薬局渋谷店,2018年10月28日
- 134. 講演: 陽明病 石膏 症例カンファレンス,富士堂漢方医学研究所研究会,富士堂漢方薬局渋谷店,2019年02月24日
- 135. 講演: 陽明病 大黄、大黄証、大黄体質と大黄方証,富士堂漢方医学研究所研究会,富士堂漢方薬局渋谷店,2019年03月24日
- 136. 講演: SOAP、問診票、臨床診療の十原則,富士堂漢方医学研究所研究会,富士堂漢方薬局渋谷店,2019年05月26日
- 137. 講演: 脈診、脈の六要素,富士堂漢方医学研究所研究会,富士堂漢方薬局渋谷店,2019 年 06 月 23 日
- 138. 講演: SOAP-T、カルテの記入法、希薄な痰液を湧き出す咳の症例,富士堂漢方医学研究所研究会,富士堂漢方薬局渋谷店,2019年07月28日

- 139. 講演: CSI 方証医学の意義、小腹不仁・地黄証・地黄体質と地黄方証,富士堂漢方医学研究所研究会,富士堂漢方薬局渋谷店,2019年09月28日
- 140. 講演: 皮水、黄耆と黄耆剤の薬証方証,富士堂漢方医学研究所研究会,富士堂漢方薬 局渋谷店,2019年11月24日
- 141. 「漢方求真」出版記念講演: CSI 方証医学: 体質・症候・病から導く漢方臨床,日本中 医薬研究会,東京国際フォーラム,2019年12月08日
- 142. 講演:新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の最近知見及び漢方の予防治療,富士 堂漢方医学研究所研究会,LINE 形式,2020年02月23日
- 143. 講演: CSI 方証医学講座: ヒトという生体-構造篇 01, 富士堂漢方医学研究所研究会, LINE 形式, 2020 年 03 月 22 日
- 144. 講演: CSI 方証医学講座: 症候からシリーズ 01 疲労 (倦怠), 富士堂漢方医学研究所研究会, Z00M 形式, 2020 年 07 月 26 日
- 145. 講演: CSI 方証医学講座: 人体の名称と区分, 富士堂漢方医学研究所研究会, Z00M 形式, 2020 年 08 月 23 日
- 146. 講演: CSI 方証医学講座: 方証の習得法-桂枝茯苓丸、桃核承気湯を例として, 富士堂漢方医学研究所研究会, 富士堂漢方薬局渋谷店, 2020 年 09 月 27 日
- 147. 論文: 新型コロナウイルス感染症における漢方治療 39 例報告,漢方の臨床 Vol. 67、No. 9, 2020 年 9 月
- 148. 講演:新冠病毒感染症(COVID-19)39例漢方治疗臨床報告,中国南京中医薬大学国際経方学術大会,ZOOM講演,2020年10月18日
- 149. 講演: CSI 方証医学講座: ヒトという生体-構造篇 01 -水と体液, 富士堂漢方医学研究 所研究会, Z00M 形式, 2020 年 11 月 29 日
- 150.講演: CSI 方証医学講座: 高血圧症及び漢方診療,富士堂漢方医学研究所研究会,Z00M 形式,2021年04月25日
- 151.講演: CSI 方証医学講座: 陽明病(期)について, 富士堂漢方医学研究所研究会, ZOOM 形式, 2021年05月23日
- 152.講演: CSI 方証医学講座: 慢性咳嗽の診断と漢方治療,富士堂漢方医学研究所研究会,Z00M 形式,2021年06月28日
- 153.講演: CSI 方証医学講座: 葛根湯証から見た SCI 方証医学の勉強法, 富士堂漢方医学研究 所研究会, ZOOM 形式, 2021 年 11 月 28 日
- 154.講演: CSI 方証医学講座: 症例 01 -頭痛眩暈, 富士堂漢方医学研究所研究会, Z00M 形式, 2022 年 03 月 27 日
- 155.講演: CSI 方証医学講座: 症候からシリーズ 02 寒・熱,富士堂漢方医学研究所研究会, ZOOM 形式, 2022 年 04 月 24 日
- 156.講演: CSI 方証医学講座: 症候からシリーズ 03 便秘,富士堂漢方医学研究所研究会, ZOOM 形式, 2022 年 05 月 22 日
- 157.学会発表: 第5波デルタ株による新型コロナウイルス感染症20例の漢方治療報告,日本

東洋医学会第72回学術大会,Z00M形式,2022年05月29日 158.講演: CSI 方証医学講座: 59例 COVID-19 における漢方治療及び啓示,富士堂漢方医学研究所研究会,Z00M形式,2022年07月24日